

## 平成29年度 事業計画書

公益財団法人 精神・神経科学振興財団は、精神疾患、神経疾患、筋疾患、精神・神経領域の発達障害及び精神保健に関する調査研究を助成奨励するとともに、これらの疾患の診断及び治療技術の開発・普及に関する各種事業の推進を図るものとする。

### 1 助成事業

#### (1) 調査研究等助成（応募型）

精神・神経・筋・発達障害及び精神保健に関する研究及び講習会、研修会、シンポジウム等に対し、公募し選考委員会の議を経て助成する。

#### (2) 研究助成（財団主導型）

精神・神経・筋・発達障害及び精神保健に関する研究に対し、財団が特定テーマを設定し、公募し選考委員会の議を経て助成する。

ア パーキンソニズム・認知症の医療支援研究者に助成

イ 睡眠科学・睡眠医歯薬学・睡眠社会学分野の若手研究者等に助成

ウ アジア・オセアニア筋センター筋疾患若手医師人材育成事業

### 2 研究事業（財団主導型）

精神・神経・筋・発達障害及び精神保健に関して、財団が重要と思われるテーマを設定し、研究会を推進する。

ア パーキンソニズム・認知症の医療支援プロジェクト

### 3 普及啓発事業

精神・神経・筋・発達障害及び精神保健に関する知識の普及啓発を図る。

ア 睡眠に関する市民公開講座及び学校訪問型睡眠講座並びに睡眠啓発ガイドブックの作成

イ パーキンソニズム・認知症医療支援研究プロジェクト・医療相談会

### 4 コンクール自主事業

「睡眠の日」を毎年3月18日と9月3日の2回設けて睡眠の正しい知識の普及啓発を行い、その機会に自分の睡眠習慣を振り返る目的で作文等を募集し選考を経て表彰する。

### 5 広報活動事業

年2回、各事業及び財団活動の報告を含めニュースレターを発刊し広報を行う。

### 6 司法精神医療等人材養成研修事業

#### (1) 研修自主事業

「心神喪失等の状態で重大な他害行為を行った者の医療及び観察等に関する法律」の施行に伴い、この法律の運用に必要な人材を養成するための研修会を自主開催す

る。

重大犯罪を犯した精神障害者を治療する医療観察法病棟等で診療に従事する実務経験者を対象に研修会を自主開催する。

ア 医療観察法医療従事者上級研修会

## 7 睡眠障害の認知行動療法研修事業

### (1) 研修自主事業

認知行動療法の普及及び医師、看護師、臨床心理士等専門的知識を有する者を対象に、質の高い認知行動療法を実施するためのスキルアップ研修会を自主開催する。

ア 睡眠障害の認知行動療法スキルアップ研修会